



「あゆ王国高知」ふたたび宣言!

夏にはあゆの香りで満ちていたあの高知の川を取り戻そう
香り高い天然あゆ料理を県外からの観光客に食べてもらおう
あゆ漁を貴重な川遊び文化として子供たちに残そう
高知の清流育ちの天然あゆを都会にどんどん送り出そう

**2022年春、
あゆ王国高知振興ビジョンが
スタートします!**



あゆ王国高知振興ビジョンとは…

かつて高知は、年間1,000トンを超えるあゆが漁獲され、川では多くの釣り師が竿を振る「あゆ王国」でした。それが近年はカワウの食害、河川環境の悪化などにより年間100トンまで漁獲量が減っています。しかし、私たちの暮らす高知県には春に天然あゆが群れをなして上ってくる川がまだまだたくさんあり、あゆ以外の川の生き物たちの生活を支える多様性ある流域の環境も残っています。

このように恵まれた高知の川の底力(ポテンシャル)を活かしながら、あゆの資源回復を図り、釣り体験や食を観光に取り込み、あゆ漁の文化を次世代に継承するために「あゆを有効に活用し、観光・地域振興などを促進するための総合的なビジョン」が必要だと考え、「あゆ王国高知振興ビジョン」を作り、ここに「あゆ王国高知」ふたたび宣言を行います。このビジョンに多くの県民の皆さまのご賛同をいただき、共に「あゆ王国高知」復活への夢を共有していただけたらと思います。



ビジョンの柱

取組項目

取組方針

1 高知のあゆに
触れられる
機会づくり




観光

- ①あゆを活用した旅行商品提供のための仕組みづくり
- ②旅行商品づくりのための環境整備
- ③「食」を前面に出した観光キャンペーンへのあゆの活用

食

- ①観光客にあゆを食べてもらう仕組みづくり
- ②県外の飲食店で高知のあゆを食べてもらう仕組みづくり
- ③高知県民があゆを食べる機会づくり
- ④調理方法や食べ方の提案によるあゆの利用促進



釣り

- ①子どもたちがあゆに親しむことができる環境づくり
- ②県内遊漁者の増加に向けた仕組みづくり
- ③県外遊漁者の増加に向けた仕組みづくり

情報発信

- ①SNSやイベントを活用した情報発信

2 高知のあゆで
外貨を稼ぐ
仕組みづくり


加工・流通販売

- ①県内各河川のあゆを一元的、安定的に供給するための流通体制の構築
- ②高知県のあゆのブランド化と県外へのPR及び販売
- ③消費者と直接つながる販売チャネルの創出及び長期的なファンづくり

3 高知の
川遊びの文化を維持する
仕組みづくり

体験・教育


- ①子どもたちが川に親しむ学習などの実施
- ②大人の学習・体験機会の創出



4 高知のあゆを
持続的に活用する
ための仕組みづくり

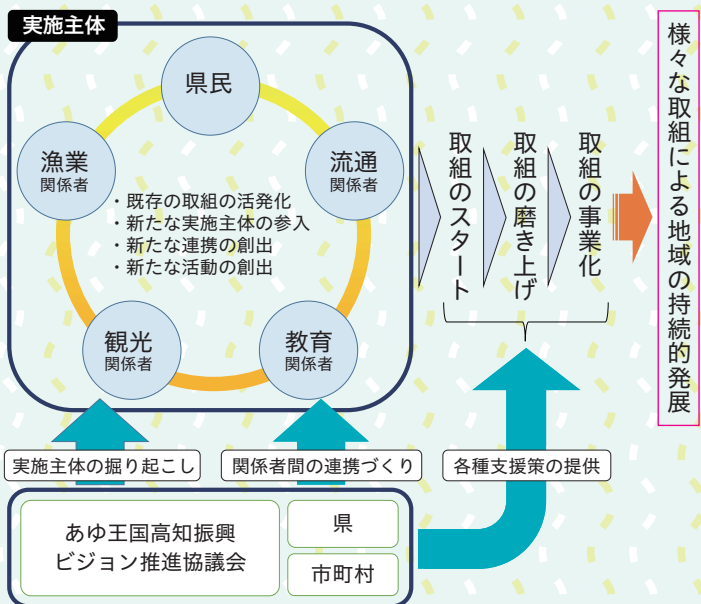
資源回復・保全

- ①あゆ資源の持続的活用に向けた資源回復・保全策の実施



取組は、重要度や熟度の高いものから実施主体や支援機関等を整理して進めることとしています。

本ビジョンを実現していくための流れ



取組の進捗確認

本ビジョンの取組の実行に際しては、令和4年度に新たに設置予定の「あゆ王国高知振興ビジョン推進協議会」において取組状況の確認と助言をいただくこととしています。

取組期間

第1期：令和4～5年度まで ※高知県産業振興計画にあわせて改定

本ビジョンとSDGs

県民の皆さまとともに、あゆに関心を持ち、あゆを守り、あゆを活用していく本ビジョンを進めることは、あゆの資源そのものだけでなく、森林・河川の豊かな生態系を維持することにもつながり、SDGsの達成にも貢献します。

